



☆課題工作③電気工作「電流イライラ新迷路を作ろう」堀口指導員主幹 9月8・22日(土)



導体、不導体(絶縁体)、半導体の性質を知り、その性質を生かした「電流いらいら新迷路」を設計しました。迷路の形や移動体の形、センサーも考え、個性的な「電流いらいら新迷路」が完成しました。電池(電源)とブザー(負荷)、スイッチを導線でつないだ電気回路も作れました。

☆アイデア工作の出品とその成果

4月28日から始め、9月29日まで10回のアイデア工作活動で21名のクラブ員が指導員や家族とともに試行錯誤を重ねながら、24点のアイデア工作を見事完成させました。これまでにない24点ものアイデア工作品を兵庫県学生児童発明くふう展に出品し、**2点が特賞**に入賞しました。惜しくも入賞を逃したクラブ員の作品も、説明書や出品表の展示の工夫が見られ見応えのあるものばかりでした。来年も挑戦して欲しいと思います。

☆ 兵庫県学生児童発明くふう展クラブ内審査会の表彰 11月24日(土)

今年も「兵庫県学生児童発明くふう展」の出品に先立ち、淡路少年少女発明クラブ内でも審査し、会長特別賞、優秀賞3作品を選んでいきます。24日に表彰しました。結果は以下の通りです。

**優秀賞** 学習小学校3年 國本 龍暉 作品名「ワンきゅうりカッター」

**優秀賞** 洲本市立大野小学校5年 浅山 壱斗 作品名「カーリングでお掃除しよう!そだねー♪」

**優秀賞** 北淡小学校3年 原田 直実 作品名「便利なトイレトペーパーホルダー」

**会長特別賞** 石屋小学校3年 吉田 要 作品名「収縮万能スタンド」

☆平成30年度兵庫県学生児童発明くふう展 審査結果及び表彰式 11月4日

石屋小学校3年 吉田 要 兵庫県商工会議所連合会会頭賞 作品名「収縮万能スタンド」

北淡小学校3年 原田 直実 兵庫県発明協会会長賞 作品名「便利なトイレトペーパーホルダー」

※次のページの冒頭に神戸新聞掲載の記事をのせてあります。尚、そのほかのクラブ員の作品は、神戸青少年科学館での「兵庫県学生児童発明くふう展」に(11/1~4)淡路夢舞台国際会議場での「淡路少年少女発明クラブ祭」(12/1)に展示されました。

〈第3種郵便物認可〉

「県学生児童発明くふう展」で特別賞に選ばれた吉田要君(右)と原田直実さん=淡路市中央公民館



淡路島内の児童が発明や工作に取り組む「淡路少年少女発明クラブ」の2人の作品が、神戸市であった「県学生児童発明くふう展」(神戸新聞社後援、11月1~4日=バンドー神戸青少年科学館)で特別賞に選ばれた。来年3月に東京・科学技術館である「全日本学生児童発明くふう展」の応募作品として推薦される。(内田世紀)

淡路少年少女発明クラブの2人

自由な発想工夫光る

県商工会議所連合会会頭 明協会主催の「県学生」賞に淡路市立石屋小学校3年吉田要君(9)、県発明協会会長賞に同北淡小学校3年原田直実さん(8)が選出された。同クラブからは21人が計24点を応募した。吉田君は、新聞や本などを自由な姿勢で読める「収縮万能スタンド」を考案。新聞などを立てかける木枠に脚を取り付け、コンパクトペーパーを切った後、紙の端が分らなくなってしまうから」と「便利なトイレットペーパーホルダー」を製作。紙のロールを通常とは反対にセットし、切り取る刃が紙の下に当たるよう取り付けた。刃のこぎりを大きく、弧を描く形状にすることで紙が刃に引っかかって戻らないようアイデアを絞った。原田さんは「家で使ったら家族みんなが喜んでくれた。作って本当に良かった」と笑顔で話した。

石屋小・吉田要君、北淡小・原田直実さん 県コンテストで特別賞

◎吉田君の「収縮万能スタンド」 ◎原田さんの「便利なトイレットペーパーホルダー」



☆島外体験学習 兵庫県学生児童発明くふう展見学・表彰式参加 11月4日(日)

バンドー神戸青少年科学館 (神戸市)、ひょうご環境体験館見学 (佐用郡)

秋晴れの11月4日、バンドー神戸青少年科学館と佐用郡佐用町にあるひょうご環境体験館へ親子連れで行ってきました。兵庫県学生児童発明くふう展を熱心に見学し、その後ひょうご環境体験館で地球温暖化防止や体験館について映像鑑賞をしたり、宇宙から見た地球のリアルタイムな雲の動きや海流・温暖化の変化を見たりふれたりして学びました。また、わんぱく広場で展示見学、葉脈しおりを作りました。どのクラブ員も楽しい一日でした。



バンドー神戸青少年科学館 ←



→ひょうご環境体験館





## ☆未来の科学の夢絵画展 作画 10月13日～11月25日 5回実施



広瀬指導員と中之内指導員が中心になって絵画制作の指導を行いました。将来の科学の夢をどのクラブ員も個性的に表現できました。

## ☆アルクリオでの作品展示活動 12月16日(日)～24日(月)

出来るだけ多くの皆さんに「淡路少年少女発明クラブ」の活動を知っていただく為に、アルクリオでの作品展示活動を開催しました。展示内容は以下の通りです。

- ① 「全国学生児童発明くふう展」 入選作品パネル14点。
- ② 「兵庫県学生児童発明くふう展」 出品作品の写真24点分（淡路少年少女発明クラブ分）
- ③ 41回「未来の科学の夢絵画展」 出品28点分絵画写真と説明（淡路少年少女発明クラブ分）



## ☆第41回『未来の科学の夢絵画展』出品28点、発明くふう展出品24点の紹介

※絵画やアイデア工作の作品の詳細については、以下のホームページをご覧ください。

淡路少年少女発明クラブ (<http://www.abgic.com>)



『産経新聞』

平成30年(2018年)12月2日 日曜日

(淡路) 24

巨大シャボン玉体験をする男子  
1日、淡路市の淡路夢舞台



淡路少年少女発明クラブ祭

子供たちのアイデア工作や身近な発明品を展示・体験する「淡路少年少女発明クラブ祭」(同クラブなど主催)が1日、淡路市の淡路夢舞台国際会議場で開かれた。

淡路少年少女発明クラブは平成2年、子供たちに科学に関心を持ってもらうことと発足。現在は小学3〜6年生を対象に、企業の技術者や教員OBが指導するアイデア工作や島内の小・中学校への出前講座などを実施している。

この日は、牛乳パックを使ったヘリコプターの工作

「シャボン玉に入れたよ!」  
身近なものでアイデア工作



▶洲本支局  
〒656-0026  
洲本市栄町2-2-15  
本岡ビル2F  
TEL0799 (22) 1450  
FAX0799 (25) 2125

身近な話題を含め、  
情報はこちらの  
Eメールアドレスまで  
お寄せ下さい

sumoto@  
sankei.co.jp

や、人間を取り囲む巨大シャボン玉などの体験ブースのほか、今年度の「県学生児童発明くふう展」に出品した約20点などを展示。

フラフープとフックを使って簡単にスポンがはげること、これは便利!スポンつり上げ器」や、一度に水拭きと仕上げ拭きができる「本型ぞうきん」など、想像力豊かな作品が並んだ。

見学に来ていた淡路市立一宮小1年の真嶋淳生さん(7)は「シャボン玉の中に入って面白かった。同クラブの梅原隆之副会長(72)は「いきなり発明ではなくて、遊びから科学に興味を持ってもらえたら」と話していた。

2018年(平成30年)12月2日 日曜日

新 報 申 戸 新 報

巨大シャボン玉や電気クラゲ...  
科学の不思議  
子どもら夢中



シャボン玉に入る体験をする子ども  
淡路夢舞台国際会議場

「淡路少年少女発明クラブ祭」が1日、淡路市の淡路夢舞台国際会議場で開かれた。巨大シャボン玉体験などが用意され、訪れた子どもたちは夢中で工作などに取り組み、科学の面白さに触れた。

科学やものづくりに興味を持ってもらおうと、同クラブが2012年から淡路市志筑新島の商業施設「アールクリオ」で開催してきた。今年初めて夢舞台と共催し、同会議場で開いた。

人間が入ることができるシャボン玉の液は、洗剤や洗濯のりのほか砂糖なども入れて試行錯誤した労作。牛乳パックを利用した竹と

んぼ作りや、静電気を利用して割いたビニールひもを棒状の風船で浮かせ続ける「電気クラゲ」なども体験できた。

淡路市立一宮小1年の真

嶋淳生君(7)と、洲本市立大野小1年の惣田琉希君(6)は電気クラゲが気に入った様子で、「磁石みたいにして飛ぶところがすごい」と真嶋君。惣

田君は「ディッシュでするだけで浮くなってびっくりした」と話していた。

(高田康夫)

29 わがまち

淡路

■淡路総局  
〒656-0026  
洲本市栄町3丁目3-5  
TEL...0799-22-1277  
FAX...0799-23-1169  
e-mail  
awaji@kobe-np.co.jp

■津名支局  
〒656-2131  
淡路市志筑 2681-15



☆特別工作教室①オリジナル工作「ふしぎに動くものづくり」立谷指導員主幹 12月8日



折り紙で、時間がたつと起き上がってきたり、決まった方向に回転したりする立体を作りました。なぜそんな動きをするかも考えました。ふしぎな動きをする折り紙に興味深く取り組みました。

☆課題工作④「ライト兄弟の複葉機を作ろう」藤川指導員主幹 12月22日



飛行機の歴史と飛ぶ仕組みを学び、複葉機を製作しました。図面や製作順を読み取りながら完成させました。小さな部品もあったので、組み立てに苦労しました。飛行距離の競争もしました。

☆特別工作教室② オリジナル工作「虫めがねで望遠鏡を作ろう」廣瀬指導員主幹 1月12日



望遠鏡の種類と仕組みを学び、工作用紙と虫メガネ小2個・大1個を使用して望遠鏡を作りました。図面や製作順を読み取りながら完成させました。虫眼鏡の焦点を合わせるのに苦労しました。

☆特別工作教室③オリジナル工作「竹笛を作ろう」井上指導員主幹 1月26日



竹の性質や利用方法を聞いてから、竹笛づくりにチャレンジしました。

作り方で音が変わることも教えてもらいました。さて、自分の工夫した音が出たでしょうか。

☆協賛企業のご紹介

ミツ精機 株式会社	株式会社 三和製作所	ムネ製薬 株式会社	山本光学 株式会社	株式会社 ツダ
--------------	---------------	--------------	--------------	------------

